



ごあいさつ 川口市長 奥ノ木信夫

この度、第一本庁舎（新庁舎１期棟）の完成を迎えることとなりました。市民の皆様をはじめ、関係各位のご理解、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

これまでの本庁舎は、建設から６０年以上が経過しており、耐震性の不足、老朽化、バリアフリー対応の遅れなど、様々な問題がありました。

第一本庁舎は、地震に強い免震構造を採用、水害時の浸水やライフライン遮断時においても業務継続を想定した設備配置とするなど大規模災害に対応しております。また、植木のまちである本市を象徴するひな壇テラスへの植栽や太陽光発電パネルを設置し自然エネルギーを利用するなど環境に配慮しているところであります。さらには、利用頻度の高い窓口部門を低層階へ集約し、ユニバーサルデザインを採用するなど訪れ

る人の分かりやすさを考慮したほか、「みんなのトイレ」の設置や授乳室、点字ブロックやサインなどバリアフリーに対応した設備を配置しており、災害に強く、環境にやさしく、誰もが利用しやすい庁舎となりました。

今後は２期棟の建設に着手し、市民のさらなる利便性向上のため、分散している組織を早期に隣接する２つの庁舎に集約できるよう、着実に事業を進めてまいります。

引き続き、「川口の元気づくり」のため、６０万市民の目線にあった様々な行政サービスを展開し、多くのかたに「住みたい、住み続けたい」と思われる「さらなる選ばれるまち川口」の推進に職員一丸となって取り組んでまいります。

新庁舎（第一本庁舎）完成に至るまでのあゆみ

平成18年・平成21年	本庁舎の耐震診断実施
平成21年 5月	議会（公有財産活用・災害対策特別委員会）において方向性（耐震補強・建替え）の検討
平成23年 8月	議会（危機管理対策・庁舎整備等特別委員会）において庁舎の規模を検討
平成24年 2月	議会（危機管理対策・庁舎整備等特別委員会）において容積率の検討
平成24年11月	庁舎建設審議会で新庁舎の建設場所を審議
～25年 8月	
平成25年12月	建設地について、前市長は「現本庁舎敷地並びに現市民会館及び同事務棟敷地」にて決断し、議会に議案として上程、賛成多数で可決される。
平成27年 2月	新庁舎建設基本構想策定
平成27年 8月	新庁舎建設基本計画策定
平成28年 7月	新庁舎1期棟・2期棟基本設計策定
平成29年 6月	旧川口市市民会館解体完了
平成29年12月	新庁舎1期棟建設工事契約および工事着手
令和2年 3月	新庁舎1期棟建設工事完了
令和2年 4月	新庁舎1期棟（第一本庁舎）へ段階的に移転
～5月	
令和2年 5月	新庁舎1期棟（第一本庁舎）グランドオープン

建築概要

所在地	川口市青木 2-1-1
敷地面積	5,574.29㎡
延べ面積	20,035.13㎡
階数	地下1階、地上9階、塔屋1階
構造	鉄骨造、一部鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造、免震構造
工期	平成29年12月から令和2年3月まで
設計・監理	(株)山下設計
施工	建築 埼玉建興(株) 電気 九電工・三位電気特定建設工事共同企業体 空調 新菱・浅倉特定建設工事共同企業体 衛生 ヤマト・アルファ企画特定建設工事共同企業体 植栽1 (株)埼玉植物園 植栽2 (株)前島植物園 植栽3 (株)サクラギ 土木 姉崎興業(株)



6階 市長公室



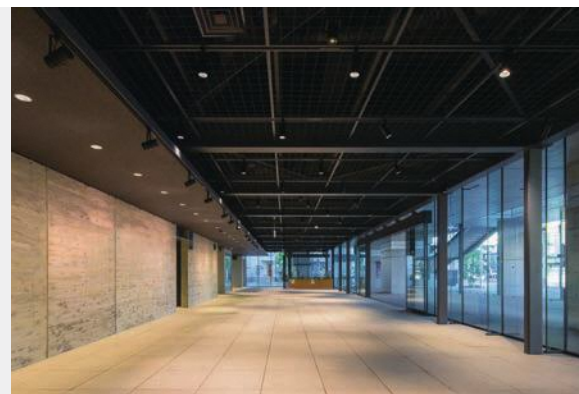
2階 窓口



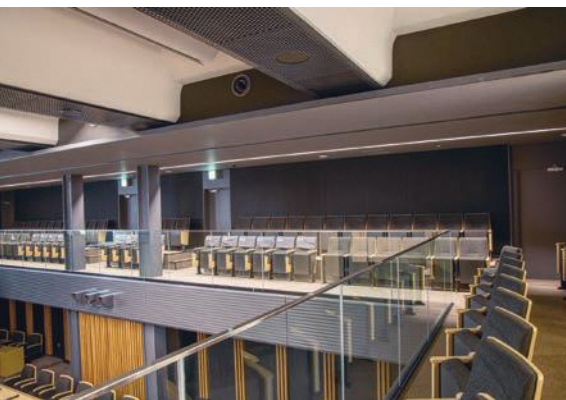
2階 床下「防災の蔵」入口



1階 おもいやり駐車場



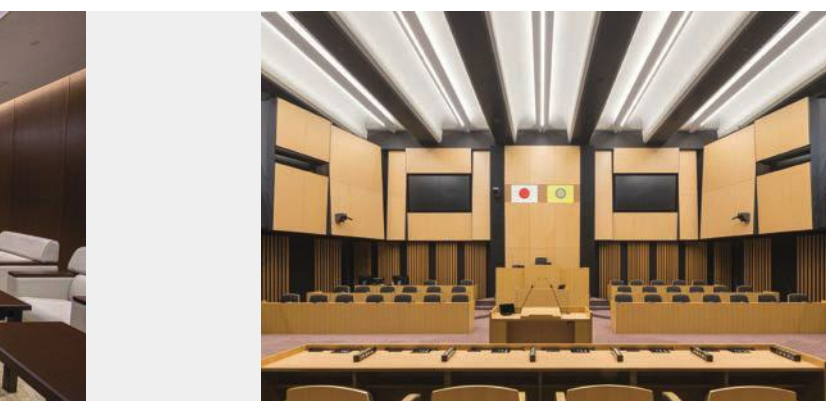
1階 多目的スペース



8階 議会傍聴席



屋上 太陽光発電パネル



7階 議場



8階 委員会室



2階～5階 相談ブース



6階 大会議室（災害対策本部）



2階 ペDESTロリアンデッキ



2階 総合案内